



なつやすみ おやこ ぼうさいきょうしつ(こども用)

2024-8-17 和合町自主防災隊 松山 美佐

1. 「じしん」ってなぜおこるの？

わたしたちがすんでいる地球は、生きています。

地面、海、山、みえているところだけでなく、もっとふかいところで、それらはつながっていて、少しずつうごいています。じめんはうごきながら、おしたり、おされたりをくりかえし、がまんできなくなったとき、じしんがおこります。

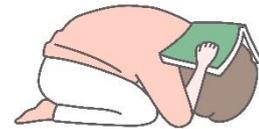
2. 「じしん」はいつおこるの？

いまのところ、じしんが、いつおこるかを、よそうすることはできません。

3. 「じしん」がおこったらどうすればいいの？

まずは、じぶんのいのちをまもりましょう

あたまをまもり、ダンゴムシのポーズでゆれがおさまるまでじっとしていきましょう



4. 「ぼうさい」ってなに？

じしんがおこった時に、こまることがないように、じゅんびしておくことをぼうさいといいます。

5. 「ぼうさい」っておとながすること？

もちろん、おとなたちは、いざというときにこまらないように、いろんなことをじゅんびしています。でも子どもができるぼうさいもあります

6. こどもができる「ぼうさい」

おとなといっしょのときにじしんがくるとはかぎりません。じぶんで、かんがえ、じぶんでなんとかする力をつけておくことが、たいせつです。

がっこうでのべんきょう、せいかつのなかで、いきる力をつけましょう。

それが、こどもができる、こどもがやらないといけないぼうさいです。



ぼうさいゲーム(なまずの学校)

このゲームは、さいがいがおこったとき、こまったことがおこったとき、なにをつかって、なにをするといいのかを、じぶんでかんがえてみるゲームです。

いくらじゅんびをしていても、さいがいがおこったとき、そのとおりでできるかどうかわかりません。でも、なんとかしなくてはいけないことがおこります。

ゲームをとおして、じぶんたちで、なんとかするほうほうをかんがえてみましょう。

そして、それが、いきる力につながってくればうれしいです。

